

戸隠スノーシュー

期 日 2018年2月12日(月)～13日(火)

MS 記

コース 〔一日目〕 駐車場—奥社大鳥居—隋神門—奥社—隋神門—奥社大鳥居

〔二日目〕 奥社大鳥居—参道右側社叢—隋神門—参道左側社叢—天命稻荷—
鏡池—天命稻荷—縦木園地—参道—奥社大鳥居

参加者 9名



〔一日目〕 雪時々曇り

交通手段はすべて黒のワゴン石黒タクシーを利用。
おかげで楽々移動です。

奥社駐車場でスノーシューを着けるが、
かがむのが大変で大仕事です。



大鳥居をくぐり抜けて参道を歩く。



赤色の隋神門を過ぎると、そそり立つ杉並木が続く。





降りしきる雪の中を歩く。
奥社に近づくほど傾斜が急になり、やっとの思いで
たどり着く。鳥居も社殿も雪に埋まりそう。



下りがまた大変です！



参道から外れ、トレースの無いところを歩く。これが楽しい！



スノーシューを外す速さは柔軟性が鍵です。
ほっとして、宿の鳥見亭に急ぐ。

〔二日目〕 雪時々曇り 鳥見亭ご主人の吉井氏のガイドで参道から外れ社叢内を歩く。



ミズナラの巨木
「王様の木」



熊の爪痕
上り（左）と
下り（右）



天命稲荷

林を抜けると一面雪の原となった鏡池
白と黒の世界。どこを歩いてでも大丈夫。
足元の雪の下は水ではなくて、
シャーベット状の氷だそうです。



晴れていれば戸隠山や西岳が見えるはず。
とても残念!!



巨木の森を抜けて参道に戻り,お蕎麦屋さんを目指します。



神秘的なモノクロームの世界を楽しんだスノーシューハイクでした。